Creative Enzymes®

非還元末端 β-L-アラビノピラノシダーゼ

Cat. No. EXWM-3952

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	植物Cajanus cajan（ピジョンピー）の休眠種子から特性評価された酵素は、人工基質p-ニトロフェニル-β-L-アラビノピラノースから末端の非還元性β-L-アラビノピラノシド残基を除去することが示されています。メタノールの存在下で、酵素はトランスグリコシラーゼ活性を示し、アラビノース部分をメタノールに転送しながらアノメリック構造を保持し、1-O-メチル-β-L-アラビノピラノースを生成します。
別名	ヴィシアノシダーゼ; β-L-アラビノシダーゼ（あいまい）; β-L-アラビノシドアラビノヒドロラーゼ（あいまい）

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.2.1.88
CAS登□番号	39361-63-2
反□	基質の非還元末端からの末端β-L-アラビノピラノース残基の除去。
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。お客□の仕□に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。